

プログラム名 はじめまして海(川)です

冬の海での事例を紹介しています。季節や場所に応じて適宜アレンジしましょう

- 目的・ねらい**
- ・親子で一緒に砂の感触を知る
 - ・自然の中で体育遊びを行う
 - ・親子で喜びを共有する

実施時期・時間： 冬 / 2時間～3時間

実施場所： 土佐清水市 大岐の浜

対象年齢： 3～5歳

対象人数： 40名(親子で20組)

指導者・支援者： 5名

- 準備物：**
- 参加者＝帽子、運動のできる服装、着替え、お弁当
 - 主催者＝ビニールシート、ロープ、テント
 - 砂遊びセット、スコップ(大)、バケツ

プログラム構成

① 導入

ねらいの説明／注意事項の説明






② 展開

1. 砂の感触を楽しむ
2. 親子で体を動かす
 - ①親子で体育遊び
 - ②親子対抗綱引き
3. 親子で砂遊びやカニ取り

③ まとめ

共有の時間

活動内容 (どのような手順で、どこで、何をするか)

	子どもの動き	親(大人)の動き	指導者の動き	留意点
導入	ねらいの説明／注意事項の説明 ・親子で一緒に注意事項を聞く 			
展開	1：砂の感触を楽しむ ・裸足になり、砂の感触を楽しむ ・砂の重さを感じ、歩いたり走ったりする 	・子どもの様子を注意して見守る 	・危険がないように見守る ・子どもたちと一緒に体を動かす 	・天候の配慮を行う(事前に天気予報を調べておく) ・安全面に配慮する 

	子どもの動き	親(大人)の動き	指導者の動き	留意点
展開	2：親子で体を動かす			
	①親子で体育遊び ・砂の感触を楽しみながら、体育遊びをする 	・共通の体育遊びを通して、喜びを共にする 		・危険がないように見守る ・子どもたちと一緒に体を動かす ・綱を用意し、安全に行えるように注意する ・お父さんやお母さんの力強さを体感させる
	②親子対抗綱引き ・お父さんやお母さんに負けないように綱を引っ張る 	・子どもたちのたくましさを知ると共に、自然の中で一緒に過ごすことを楽しむ 		・危険がないように見守る ・子どもたちと一緒に体を動かす ・綱を用意し、安全に行えるように注意する ・お父さんやお母さんの力強さを体感させる
まとめ	3：親子で砂遊びやカニ取り			
	・親と一緒に手をつなぎ海を眺め、聞こえる音を探させる ・海の広さを実感する ・波の音を実感する 	・自由に砂遊びを行う ・親と一緒にカニ取りに挑戦する 	・砂遊びの説明と道具を配布する(道具がなければ自由に楽しんでもらう) ・カニ取りを説明する 	・砂浜での遊びを工夫させる 
	共有の時間			
	・今日の感想を親子で話す ・命のあるものや余分なものは海へ帰す 冬の海の自然について、また、自然の中で親子で体を動かすことの楽しさを確認するとともに、次は親子で海を楽しもうとする気持ちが育つ	・子どもの感動を受けとめる ・季節により海や夕日の表情が違ったり、そこで見つけることができるものも違ってくることを話す	・見つけたものは家に持ち帰り図鑑等で親子で調べる ・その季節に応じた自然を体感する	・お父さんやお母さんの力強さを体感させる